

取扱説明書

保証書付き

裏表紙が保証書になっています。

家庭用

日立ロータリーシェーバー

型式 アール エム エルエックス ディー アール エム エルエックス ディー
RM-LX6D/RM-LX5D
アール エム エルエックス
RM-LX3

1.5時間充電・交流式両用

お買い上げありがとうございます。
この「取扱説明書」をよくお読みになり正しくご使用ください。お読みになった後は大切に保存してください。



HITACHI
Inspire the Next

特長

- 内刃(光ドラムレザーナイフ)でなめらかな深剃りを実現。
内刃直径
15mm (RM-LX6D)
10mm (RM-LX5D/RM-LX3)
- 光触媒コーティング(内刃)と本体内蔵のLED光で嫌なにおいを低減。
- トルクコントローラー搭載。
刃先のスピードを一定に保ち、最適なトルクで常に快適な剃り味を実現。
- <くせヒゲキャッチャーでスムーズに長毛をカット。
- 外刃組を装着した状態で洗浄可能なウォーターウィンドウ搭載。
(RM-LX6Dのみ)
- 泡剃りシェービングでなめらかな剃り心地と深剃りを実現。
- LED光乾燥器付属。
(RM-LX6D、RM-LX5Dに付属)



4526044010660



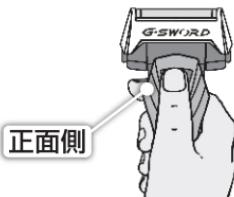
英語版付属の取扱説明書がダウンロードできます。

Download instructions including the English version
<http://kadenfan.hitachi.co.jp/manual>

ロータリーシェーバーの上手な剃りかた

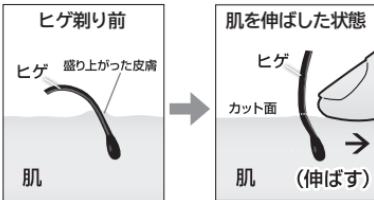
刃を軽く肌に当てゆっくりと剃ることで肌にやさしく深剃りができます。

- 1 本体の正面(スイッチ側)を手前にして軽く握ります。



正面側

- 2 肌を手でしっかりと伸ばしてヒゲを根元から起こします。



ヒゲ剃り前

ヒゲ 盛り上がった皮膚

肌

肌を伸ばした状態

ヒゲ

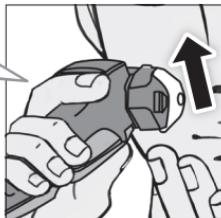
肌 (伸ばす)

3 順剃り



キワゾリ刃側

正面側



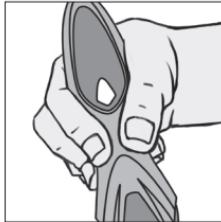
- ・キワゾリ刃側を上にして刃面を肌に直角に軽く当てます。
(順剃り)

● 強く押しつけないでください。

- ・軽く滑らすようにゆっくりと、ヒゲの向きとは反対に剃ります。

● 外刃がモミアゲにかかるないように注意してください。

4 逆剃り (仕上げ剃り)



- ・本体の持ち方を変更し、正面側を上にして刃面を肌に直角に軽く当てます。(逆剃り)

● 強く押しつけないでください。

- ・軽く滑らすようにゆっくりと、ヒゲの向きとは反対に剃ります。

肌に強く押しつけたり「3.順剃り」をせずに「4.逆剃り」のみで剃ると赤みやひりつきの原因になります。

目次

ページ

使用前の準備	3~6
充電のしかた	3
蓄電池の性能を十分に発揮させるために	4
充電の時期	5
海外で電源アダプターを使用する場合	5
各部の名称と働き	6~8
安全上の注意	9~11
使用上の注意	12
使いかた	12~16
外刃での剃りかた	12
泡剃りもできます	13
交流式での使いかた	15
キワゾリ刃での剃りかた	15
お手入れ	16~21
水洗い	16
ブラシでの掃除	20
LED光乾燥器のお手入れ	21
外刃組・内刃組の取り替えかた	22~23
「故障かな」と思ったときは	24
保証とアフターサービス	25
仕様	26
LED光乾燥器での除菌について	26
内蔵LED光と光触媒によるにおい低減について	27
消耗部品・別売り部品	27
製品を廃棄するときのお願い	28~29
蓄電池の取りはずしかた	28

使用前の準備

(つづく)

充電のしかた

初めてご使用になる前に充電してください。

電源は必ず交流100~240Vで、付属の電源アダプターをご使用ください。またLED光乾燥器(RM-LX6D、RM-LX5Dに付属)を使用しても充電できます。

充電推奨温度は10~35°Cです。推奨温度外では、充電反応が鈍くなり十分充電されずに使用回数が少なくなったり、充電しない場合があります。

蓄電池には寿命があります。取扱説明書に従ってご使用頂いても、使用回数が極端に少なくなった場合は、電池の寿命が考えられます。電池の交換はお買い上げの販売店または25ページのお客様ご相談窓口にご相談ください。

(電池寿命は使用・保存状態によっても大きく変化します。)

使用前の準備

⚠ 警告



- ぬれた手で電源アダプターをコンセントに抜き差ししない。
(感電・けがの原因)

水ぬれ禁止



- 電源アダプター・LED光乾燥器は浴室など水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない。(感電・ショートの原因)

水場での
使用禁止



- 本体は水滴を十分にふき取り、乾燥させて充電する。
(ショート・発熱によるやけどの原因)

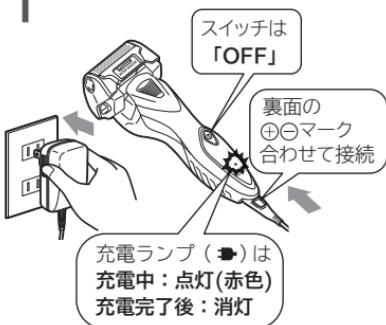
必ず守る

本体ソケットに水滴が付いている場合は、ふき取って乾燥させる。

お願い 蓄電池の性能を十分に発揮させるために

- 使用的の都度充電しないでください。残量表示ランプ「EMP」のみが点灯または点滅してから充電してください。
- 周囲温度が10~35°Cで充電してください。
- 家庭用以外の電源での充電はしないでください。
- 3か月以上使用しなかった場合は、充電してからご使用ください。
- 乾燥した涼しい所で保存し40°C以上の暑い所や0°C以下の寒い所での保存は避けてください。

1 スイッチを「OFF」にして電源アダプターを本体とコンセントに接続する。



充電時間は1.5時間です。

充電中、電源アダプターと本体が少し熱くなることがあります、異常ではありません。スイッチが「ON」になつていると充電しません。蓄電池が放電していますと充電ランプが点灯しない場合があります。そのまま充電を続けますと充電ランプが点灯後に蓄電池への充電を開始します。

充電中やご使用中、テレビなどに雑音が入る場合は、別のコンセントをご使用ください。

2 充電完了後、電源アダプターをコンセントと本体から抜く。

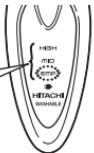
1回の充電で約21日間使用できます。
(1日3分間の使用)



ヒゲの濃さ、肌にあてる力、お手入れのしかた、周囲温度が低いなど使用条件によっては、使用回数が少なくなることがあります。

充電の時期

残量表示ランプ
充電中は点灯しません。



スイッチを「ON」にして、残量表示ランプ「EMP」のみが点灯または点滅になつたら充電してください。

残量表示ランプの目安

「HIGH」「MID」「EMP」のランプが点灯 80%以上

「MID」「EMP」のランプが点灯 80%未満

「EMP」ランプのみが点灯または点滅 20%以下 (充電の催促)

※ヒゲの濃さ、肌に当てる力、お手入れのしかた、周囲温度など使用条件によっては、ランプの消灯が早くなることがあります。

※残量表示ランプの「EMP」が点灯または点滅すると、過放電防止のため自動的にモーターが停止する場合があります。

海外で電源アダプターを使用する場合

この商品は交流 100-240V 電源で A プラグのコンセントが使用できます。同一国内でも地域により電圧およびプラグ形状が異なる場合がありますので、現地のホテルや旅行社などに相談し十分お確かめください。プラグアダプターを使用する場合は、使用される商品の消費電力に見合う容量のものをご使用ください。購入される場合は空港などの免税店や現地のホテル・旅行社などにご相談ください。A プラグ地域ではプラグアダプターなしで使用できます。

付属の電源アダプター



プラグアダプターのおもな種類

本品には付属していません。

Cタイプ	B3タイプ	BFタイプ	Oタイプ

⚠ 警告



・交流100-240V以外の電源
は使用しない。
(火災・感電の原因)
禁止

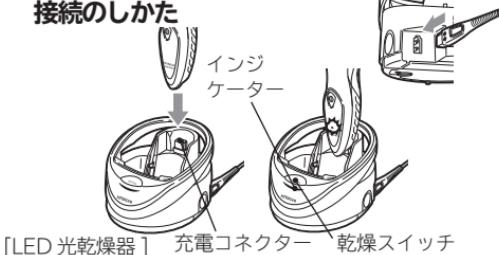
⚠ 注意



・使用前に必ずコンセントの
電圧を確かめる。
(火災・感電の原因)

LED光乾燥器を使用して充電する場合 (RM-LX6D, RM-LX5Dに付属しています。)

1 接続のしかた

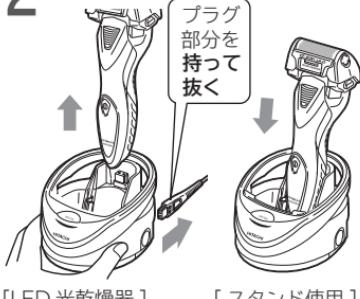


電源アダプターをLED光乾燥器とコンセントに接続し、本体ソケットをLED光乾燥器の充電コネクターに差し込みます。

誤って乾燥スイッチを押すとインジケーターが点滅します。もう一度、乾燥スイッチを押すと消灯します。

使用前の準備

2 充電が完了したら



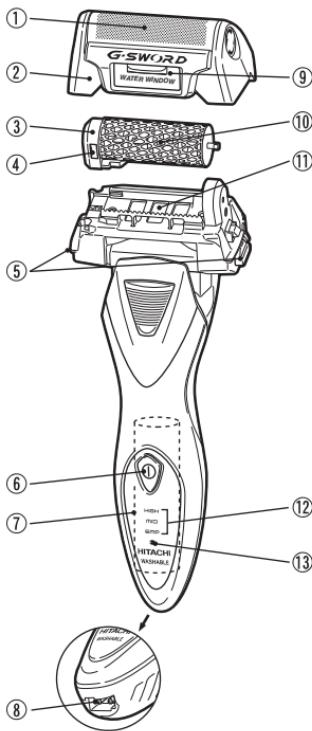
LED光乾燥器を押さえ、本体を充電コネクターから抜いて、電源アダプターをコンセントとLED光乾燥器から抜きます。

本体ソケット部をLED光乾燥器中央部の孔に合わせて本体を置くと、スタンドとして使用できます。

各部の名称と働き

本体

RM-LX6D



●RM-LX6Dにキャップはありません。

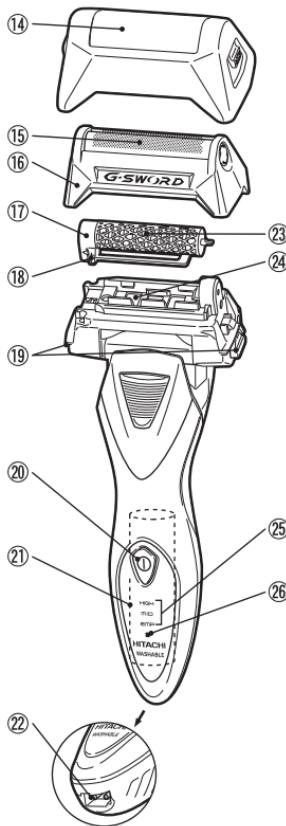
① 外刃	替刃 K-LX2S
② 外刃組	
③ 内刃組	
④ 内刃組取外しつまみ	つまみを持ってスライドさせると取外しができます。
⑤ 外刃組取外しボタン	外刃組の取外しができます。使用中は押さないで下さい。
⑥ スイッチ	押すごとに本体のONとOFF、内蔵LEDのONとOFFが切り替わります。
⑦ 蓄電池	リチウムイオン電池 1本
⑧ 本体ソケット	
⑨ ウォーターウィンドウ	
⑩ 内刃	替刃 K-LX2U (直径15mm光ドラムレザーナイフ)
⑪ 内蔵LED	
⑫ 残量表示ランプ (オレンジ色)	蓄電池の容量を3つのランプで表示します。 使用中「EMP」ランプのみが点灯または点滅すると充電催促の表示です。
⑬ 充電ランプ (■)	充電中:点灯(赤色) 充電完了後:消灯

各部の名称と働き

(つづく)

本体

RM-LX5D/RM-LX3



後面

RM-LX6D

後面

RM-LX5D/RM-LX3

⑯ キャップ

刃を保護します。

⑰ 外刃

替刃 K-LX3S

⑱ 外刃組

⑲ 内刃組

つまみを持ってスライドさせると取外しができます。

⑳ 外刃組取外しボタン

外刃組の取外しができます。使用中は押さないで下さい。

㉑ スイッチ

押すごとに本体のONとOFF、内蔵LEDのONとOFFが切り替わります。

㉒ 蓄電池

リチウムイオン電池 1本

㉓ 本体ソケット

替刃 K-LX3U

㉔ 内刃

(直径10mm光ドラムレザーブレード)

㉕ 内蔵LED

蓄電池の容量を3つのランプで表示します。

使用中「EMP」ランプのみが点灯または点滅すると充電催促の表示です。

㉖ 充電ランプ (■)

充電中: 点灯(赤色)

充電完了後: 消灯

㉗ くせヒゲキャッチャー

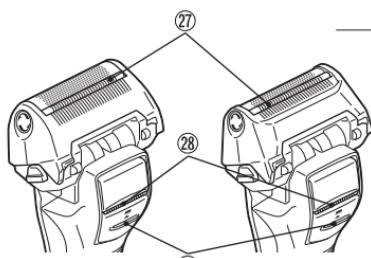
長いヒゲやくせヒゲを外刃の中に誘い込みます。

㉘ キワゾリ刃

外刃では剃りにくい長く伸びたヒゲをそろえるときや、モミアゲをそろえるときに使用します。

㉙ キワゾリつまみ

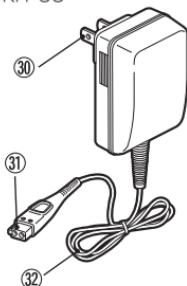
上へスライドさせるとキワゾリ刃を押し上げます。



各部の名称と働き

電源アダプター

型式：KH-88

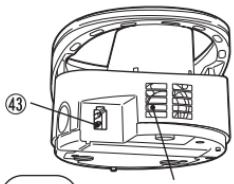
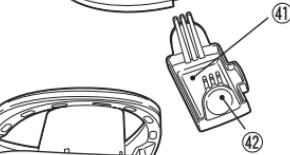
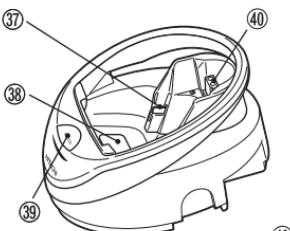


付属品



LED光乾燥器

型式：SDL-X9 (RM-LX6D/RM-LX5Dに付属しています。)



⑩ 電源プラグ

コンセントに根元まで差し込みます。

⑪ 器具用プラグ

⑫ コード

⑬ 掃除用ブラシ

⑭ シェーバーオイル

⑮ ポーチ

(RM-LX5D/RM-LX3)

⑯ ハードケース

掃除用ブラシが収納できます。

⑰ ハードケース (RM-LX6D)

⑯ 本体検知スイッチ 本体を正しく取りつけていないと乾燥スイッチが入りません。

⑰ 発光レンズ

⑯ 乾燥スイッチ 押すごとにON、OFFが切り替わります。(インジケーター)
乾燥中：点灯
内刃抗菌中：ゆっくり点滅
(2秒間隔)

⑱ 充電コネクター

⑲ 受皿

⑳ 着脱ボタン

㉑ ソケット

電源アダプターの器具用プラグを差し込みます。

㉒ ファン

- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや周囲の方への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 危険

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことがあり、かつその切迫の度合いが高い危害の程度。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。

⚠ 注意

取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害(家屋・家財など)の発生が想定される危害・損害の程度。

<絵表示の例>

	記号は、「禁止」(しないでください)を示しています。 「分解禁止」 「水場での使用禁止」 「水ぬれ禁止」
	記号は、「強制」(必ずしてください)を示しています。 「必ず守る」 「電源プラグをコンセントから抜く」

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

⚠ 警告



- ・交流100-240V以外の電源は使用しない。(火災・感電の原因)
- ・電源プラグや器具用プラグにピンやゴミを付着させない。(感電・ショート・発火の原因)
- ・電源コードが傷んだり、コンセントの差しこみがゆるいときは使用しない。(感電・ショート・発火の原因)
- ・子供の手の届くところに置かない。(事故やけがの原因)
- ・電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、はさみ込んだり、加工したり、電源アダプターなどに巻きつけたりしない。(電源コードが損傷し、火災・感電の原因)
- ・LED光乾燥器を使用中に発光レンズ部をのぞき込まない。(紫外線による失明の原因)

⚠ 警告



- 水ぬれ禁止
- ・電源アダプター・LED光乾燥器は絶対に水洗いしない。また、水につけたり、水をかけたりしない。(ショート・発熱によるやけどの原因)
 - ・交流式で使用する場合は、石けん剃りや水洗いをしない。(感電・ショートの原因)



水場での
使用禁止

- ・電源アダプター・LED光乾燥器は、浴室など水のかかるところや、湿気の多いところでは使用しない。(感電・ショートの原因)



電源プラグ
を抜く

- ・お手入れの際は必ず電源アダプターを本体とコンセントから抜く。また、ぬれた手で電源プラグをコンセントに抜き差ししない。(感電・けがの原因)



分解禁止

- ・改造はしない。修理のための分解はしない。修理技術者以外の人は修理しない。(火災・感電・けがの原因)
修理は販売店にご相談ください。

⚠ 注意



必ず守る

- ・使用前に外刃の破れや変形がないか確認する。(肌を傷つける原因)外刃は使用するたびに徐々に磨耗し、使用中に破損して肌を傷つけることがあります。早めに別売りの替刃と交換してください。

- ・器具用プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグ部分を持って抜く。(感電・ショート・発火の原因)
- ・付属の電源アダプターおよびLED光乾燥器以外は使用しない。また、付属の電源アダプターで他の商品を充電しない。(ショート・異常発熱による発火の原因)

- ・電源プラグや器具用プラグにほこりが付着しないよう定期的に掃除する。(感電・ショート・発火の原因)

- ・耳や鼻に直接キワゾリ刃を当てない。(耳や鼻を傷つける原因)
- ・肌に吹出物や傷などがある場合は、使用時に注意する。(肌を傷つける原因)

- ・本体は水滴を十分にふき取り、乾燥させて充電する。(ショート・発熱によるやけどの原因)

- ・水洗い後・乾燥後は、必ずシェーバーオイルを外刃とキワゾリ刃に注油する。(切れ味の低下、使用回数の減少、外刃が磨耗して早期破損、刃の発熱などの原因)

⚠ 注意



- ・シェーバーオイルを万一飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませて吐かせ、医師に相談する。(体調を損う原因)
- 必ず守る
 - ・シェーバーオイルが誤って目に入った場合は、ただちに流水で十分に洗い流し、医師に相談する。(目に障害を負う原因)
 - ・使用後は、湿気の少ないところに保存する。(浴室などに放置すると本体内部で結露やさびが発生して、機器の故障の原因)
 - ・使用しないときは必ずハードケースに収納する。(RM-LX6D)
使用しないときは必ずキャップを取りつける。(RM-LX5D/
RM-LX3) (外刃の破損や変形により肌を傷つける原因)
 - ・本体ソケットに水滴が付いている場合は、ふき取る。
 - ・使用前に必ずコンセントの電圧を確かめる。(火災・感電の原因)



禁止

- ・ヒゲ剃り専用です。ヒゲ剃り以外の目的(頭髪など)には使用しない。(肌を傷つけたり機器の寿命を早めたりする原因)
- ・家族や他人との共用はしない。(感染や炎症の原因)
- ・外刃は強く押さえない。(特に唇など肌を傷つけたり破損の原因)
- ・内刃の刃先を素手で触れない。(指を傷つける原因)
- ・外刃をはずした状態(内刃のみ)でそらない。(肌を傷つける原因)
- ・外刃の一部だけでそったり、使用中に指や爪を外刃にあてない。(外刃が破損して肌を傷つける原因)
- ・お手入れ時、外刃の網刃には掃除用ブラシを当てない。(外刃破損の原因)
- ・乾燥中にLED光乾燥器から本体を抜かない。(乾燥中は発光レンズや外刃が熱くなりやけどの原因)
- ・使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。(けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因)



電源プラグ
を抜く

電池残量が低下したり、お手入れが不十分なままで刃面を肌にあてすぎますと、負荷が増加し保護回路が働いて自動停止する場合があります。

- ・もう一度スイッチを「ON」にすると使用できますが、早めに充電するかお手入れを行ってください。
- ・万一、スイッチを「ON」にしても動かない場合は、本体に電源アダプターを接続して電源プラグをコンセントに差し込んでからスイッチを「ON」にしてください。

使用上の注意

- ・クリーム状やジェル状のシェービング剤は使用しないでください。
(刃の目つまりや故障の原因)
- ・水中につけ置きしないでください。 (機器が故障する原因)
- ・使用の都度充電しないでください。シェーバーが動かなくなつた場合スイッチを「ON」にしたまま放置しないでください。
(蓄電池の性能を損なう原因)
- ・直射日光の当たる所や高温になる所に放置したり乾燥させたりしないでください。
(変形や防水ゴムの劣化により機器が故障する原因)
- ・本体や電源アダプター・LED光乾燥器をアルコール、ベンジン、シンナーなどでふかないでください。
(変形や変色の原因)
- ・ドライヤーやファンヒーターなどで乾燥しないでください。
(変形や機器が故障する原因)
- ・LED光乾燥器で本機以外の本体を乾燥させないでください。
(故障の原因)
- ・LED光乾燥器を傾いた場所や不安定な場所に置いたり、使用中に移動せたりしないでください。
(機器の故障の原因)

使いかた

外刃での剃りかた

⚠ 注意



- ・使用前に外刃の破れや変形がないか確認する。(肌を傷つける原因)
- ・肌に吹き出物や傷がある場合は、ご使用時に注意する。
(肌を傷つける原因)



- ・肌に強く押しつけない。(特に唇など肌を傷つけたり、外刃破損の原因)
- ・外刃の一部だけで剃ったり、使用中に指や爪を外刃にあてない。
(外刃が破損して肌を傷つける原因)

初めてお使いの場合は、軽く肌に当て少しづつ試しながら剃ってください。

1 スイッチを「ON」にする。



ウォーターウィンドウが閉じていることを確認してください。開いたまま使用されますと毛くずが飛び散る原因となります。 (RM-LX6D)

残量表示ランプが点灯します。

残量表示ランプの「EMP」のみが点灯または点滅に変わったら充電してください。

電源アダプターを本体に接続して充電するかそのまま交流式でご使用ください。

使用中はスイッチに触れないでください。

本体の内蔵LEDが点灯します。

2 キワゾリ刃側を上にして、ヒゲの向きとは反対に矢印方向に軽くすべらせるように剃る。

使用推奨温度は10~35°Cです。推奨温度を下回る低温下で使用・保存すると動作しなかったり使用回数が少なくなる場合があります。



連続で20分以上使用しない。回路保護のため約20分で自動停止します。もう一度「ON」にすると使用できます。外刃で剃りにくい長く伸びたヒゲを剃るときは、キワゾリ刃で長く伸びたヒゲを短くして外刃で仕上げます。

3 使用後は、スイッチを「OFF」にして、ハードケースに収納する（RM-LX6D）、またはキャップをかぶせる（RM-LX5D/RM-LX3）。

残量表示ランプは約10秒後に消灯します。但し、「EMP」のみが点滅している場合は、10秒後も点滅しつづけ、消灯しませんので充電してください。本体の内蔵LEDは、スイッチを「OFF」にして20分間点灯した後に消灯します。使用後すぐに消灯させるには、もう一度スイッチを押すと消灯します。

泡剃りもできます

⚠ 警告



- 交流式では泡剃りはしない。(感電・ショートの原因)
- 肌に強く押しつけない。(特に唇など肌を傷つけたり、外刃破損の原因)

⚠ 注意



- クリーム状やジェル状のシェービング剤は使用しない。(刃の目詰まりや故障の原因)
- 泡をつくる前に外刃の破れや変形がないか確認する。(肌を傷つける原因)
- 肌に吹出物や傷などがある場合は、使用時に注意する。(肌を傷つける原因)

泡剃りをした後は必ず泡を洗い流し、シェーバーオイルを外刃とキワゾリ刃に注油してください。注油箇所は18ページの5項を参照してください。

使用できる洗顔料

	洗顔フォーム		石けん		シェービング剤		手作りの洗顔料
	スクラブ無し ビーリング作用無し	スクラブ入り ビーリング作用あり	固形	液体	フォーム	クリーム ジェル	
手で泡立てた泡やシェービングフォームなどを使う場合	○	×	○	○	○	×	×
シェーバー本体で泡をつくる場合	○	×	×	○	-	×	×

○使用可、×使用禁止

泡剃りの準備

● 洗顔フォームの場合（泡立て機能）

13ページの使用できる洗顔料を参考にしてください。（肌トラブル、刃の目詰まり、故障の原因）



(1) 泡をつくる前に毛くずがたまっていないか確認し掃除します。

(2) 外刃を水またはぬるま湯で濡らします。

(3) 洗顔フォームを指にとり、外刃にぬり広げます。
外刃上で薄くぬり広げる程度の量で泡立てることができます。

(4) 本体スイッチを「ON」にすると泡が発生します。
泡の量が少ない場合、水またはお湯で濡らした指で外刃部分に少量の水を加えることで泡が再度発生します。
※洗顔フォームが無くなると泡立ちません。

● 石けんの場合

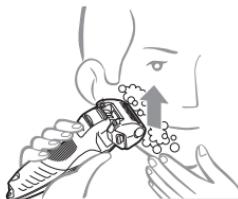
よく泡立てて顔につけます。

● シェービング剤の場合

泡剃りすると、肌のすべりもよく、より深剃りできます。

泡剃り

1 ドライ（泡を使わない）で剃るときよりも、さらに軽く肌に当て、ゆっくりとヒゲの向きとは反対に滑らせるように剃る。



泡が乾くと、滑りが悪くなりますので適量追加してください。

2 使用後は、必ず水洗いして石けん成分を洗い流す。

水洗いのしかたは「お手入れ」の16~19ページを参照してください。

石けん成分が残っていますと、固まって内刃が動かなくなるなど機器の故障につながり、切れ味の低下・使用回数の減少などの原因になります。

3 お手入れ後は、湿気の少ないところに保存する。

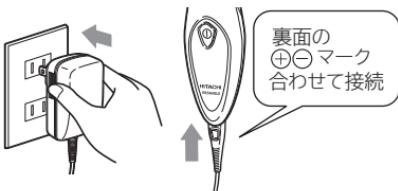
浴室などに放置しますと、本体内部で結露やさびが発生して機器の故障の原因になります。

交流式での使いかた

⚠ 警告

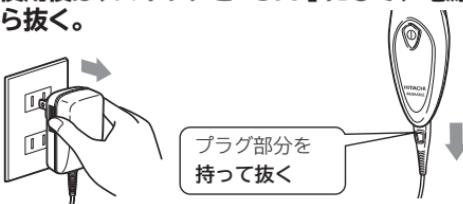
- 電源アダプターは浴室など水のかかるところや、湿気の多いところで使用しない。(感電・ショートの原因)
- 交流式で使用する場合は、泡剃りや水洗いをしない。(感電・ショートの原因)

1 電源アダプターを本体とコンセントに接続して、スイッチを「ON」にする。



蓄電池が完全に放電していると、起動しにくいときがあります。そのようなときは、スイッチを「OFF」にすると充電しますので、約1分間充電してからご使用ください。

2 使用後は、スイッチを「OFF」にして、電源アダプターをコンセントと本体から抜く。



キワゾリ刃での剃りかた

⚠ 注意

- 刃先に毛を一気に入れない。
(毛が引っぱられたり噛み込みが発生して切れ味低下の原因)
- 刃先は強く押しつけたり、横に滑らせない。
(肌を傷つける原因)
- キワゾリつまみの上方に指をかけない。
(収納時キワゾリ刃が当たります。指にキワゾリ刃が当たったまま、キワゾリつまみを押し下げますとレバーがはずれて収納できなくなります。)

1 スイッチを「ON」にしてキワゾリ刃を出す。

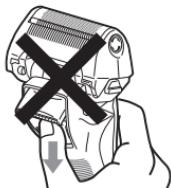


使いかた

2 キワゾリ刃を直角に軽く当てて、矢印方向にゆっくり剃る。



3 使用後は、スイッチを「OFF」にして、キワゾリ刃を収納する。



お願い

キワゾリ刃が収納できない場合は無理に押し込まないでキワゾリつまみを上下に1~2回操作すると元に戻ります。

お手入れ

水洗い

⚠ 警告

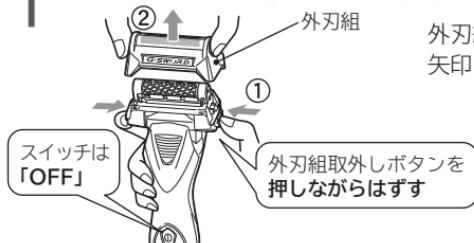
- 電源アダプターやLED光乾燥器は絶対に水洗いしない。また、水につけたり、水をかけたりしない。(感電・ショート・発火の原因)
- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。(感電・けがの原因)
- 交流式では水洗いしない。(ショートの原因)

⚠ 注意

- 外刃は強く押さえない。(破損して指を傷つける原因)
- 熱湯を使用しない。(変形・故障の原因)
- 水中につけ置きしない。(機器の故障の原因)
- 浴室、トイレ用洗剤などは使用しない。(機器の故障の原因)
- 快適な切れ味を保つために、ご使用後(特に泡剃り後)は、必ずお手入れする。外刃組、内刃組は、必ず水洗いする。(切れ味が悪化や毛くず飛散の原因)
- 水洗いの場合はその都度、ブラシ掃除の場合は週に一度、外刃とキワゾリ刃に付属のシェーバーオイルを注油する。または、別売の潤滑剤(シェーバークリーナー)を吹きつける。
 - 回転を滑らかにします。
 - 切れ味を保ちます。
 - 刃の磨耗を防ぎます。
 - 使用回数の減少を防ぎます。
 - 刃の発熱を抑えます。

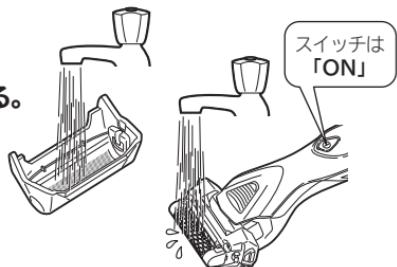
外刃組、内刃組および本体は水洗いができます。水洗いだけでは、こびりついた毛くずが取れないので、時々掃除用ブラシで取り除いてください。

1 スイッチを「OFF」にして、外刃組をはずす。



外刃組取り外しボタンを押して(①)、外刃組を矢印(②)の方向にはずします。

スイッチを「ON」にすると、内刃が回転しますので、必ず「OFF」にしてください。



2 外刃組、内刃組、キワゾリ刃を水洗いする。

● RM-LX6Dで水洗いする場合

1 外刃組が動かないよう保持して ウォーターウィンドウを矢印方向 に開く。



2 スイッチを「ON」にし、ウォーターウィンドウ部に約15秒流水を注いだ 後、スイッチを「OFF」にする。

乾燥後はウォーターウィンドウを閉じてください。開いたまま使用されますと毛くずが飛び散る原因となります。



汚れがひどい場合やおちにくい場合

大量の毛くずが中にある場合、水洗いだけでは中の毛くずを取りのぞけない可能性があります。その場合一度外刃ホルダーを取りはずし掃除用ブラシで毛くずを掃除してください。

お手入れ

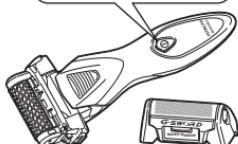


約20秒間泡立てる。



3 本体の水滴をふき取り、乾燥させる。

スイッチは「OFF」



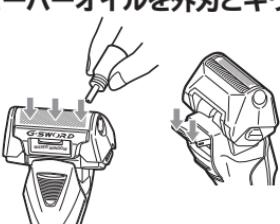
外刃組をはずしておくと早く乾燥します。
本体を振って水切りしない。(内刃がはずれる原因)
直射日光の当たる所、高温になる所では乾燥させない。
(防水ゴムの劣化による故障や本体が変形する原因)
ドライヤーなどの機器で乾燥しない。(故障の原因)
子供の手の届くところに置かない。

4 外刃組を取りつける。

両側の取外しボタン部から片側づつ「カチッ」と音がするまで押し込みます。
外刃組は前後が逆になると取りつけできません。



5 乾燥後は、スイッチを「ON」にして付属のシェーバーオイルを外刃とキワゾリ刃の右図の矢印で示した部分に1滴ずつ注油し、4~5秒後にスイッチを「OFF」にする。ティシューなどで外刃とキワゾリ刃の表面をふき取り、ハードケースに収納する(RM-LX6D)、またはキャップをかぶせる(RM-LX5D/RM-LX3)。



⚠ 注意



- ・乾燥後、必ずシェーバーオイルを外刃とキワゾリ刃に注油する。
(切れ味の低下、使用回数の減少、外刃が磨耗して早期破損、刃の発熱などの原因)

6 お手入れ後は、湿気の少ないところに保存する。

浴室などに放置しますと、本体内部で結露が発生して機器の故障の原因になります。

7 蓄電池の劣化を予防する。

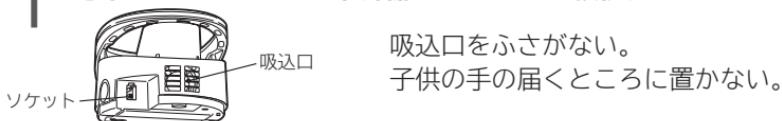
長期間ご使用されない場合は、蓄電池の劣化を防ぐために6か月に一度は約45分間充電してください。

LED光乾燥器での乾燥 (RM-LX6D、RM-LX5Dに付属しています。)

本体およびキワゾリ刃の乾燥はできません。

周囲温度15°C以上でご使用ください。

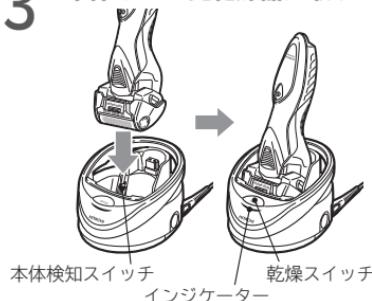
1 電源アダプターをLED光乾燥器とコンセントに接続する。



2 水洗い後、本体の水滴をふき取り外刃組を取りつける。

刃面の水滴は、ティシューなどで軽くふき取ります。
ふき取りが不十分ですと、水滴が残る場合があります。

3 本体をLED光乾燥器に取りつける。



本体の正面(スイッチ側)を手前に刃面を下向きにして取りつけます。本体の内蔵LEDが点灯したままでも使用できます。

本体や外刃表面についた水滴は、ふき取ってください。本体が手前に傾くと、転倒することがありますので注意してください。
本機以外は使用しないでください。

お手入れ

4 乾燥スイッチを押す。

乾燥中はインジケーターが青色に、発光レンズが紫色に光り、ファンが回転します。乾燥後は約15時間、インジケーターがゆっくり点滅（2秒間隔）して消えます。乾燥時間は約1.5時間です。乾燥終了後は自動的にLED光抗菌モードに切り替わり約15時間LEDを照射します。（周囲温度が15°C未満の場合、センサー感知により乾燥時間は約3時間、LED光抗菌モードは約15時間）

本体が正しく取りつけられていないときに乾燥スイッチを押すと、乾燥スイッチのインジケーターが速く（0.5秒間隔）点滅します。（エラー表示）本体を入れ直してください。

乾燥中（乾燥スイッチのインジケーターが点灯時）に本体を抜かないでください。乾燥中に本体を使用する場合は、一度乾燥スイッチを押して乾燥を止め、本体を取り刃面が冷えていることを確認してからご使用ください。（乾燥中は発光レンズ部や外刃が熱くなりやけどの原因）

5 乾燥終了後（乾燥スイッチのインジケーターが消灯）、本体を取り出し電源アダプターをコンセントから抜く。

6 乾燥後はシェーバーオイルを注油して湿気の少ないところに保存する。

詳細は18~19ページの5~6項を参照ください。

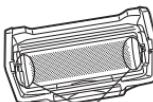
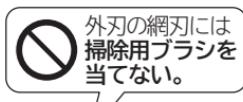
ブラシでの掃除

1 スイッチを「OFF」にして外刃組をはずす。

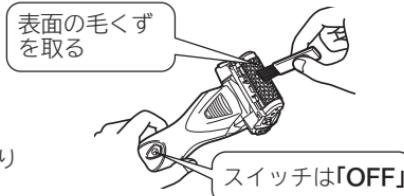
外刃組・内刃組のはずし方・取りつけかたは22~23ページの「外刃組・内刃組の取り替えかた」を参照ください。

2 外刃組、内刃組を掃除する。

内刃内部の汚れがひどい場合は、17~18ページのつけ洗いを行ってください。



毛くずがたまり
やすい場所



スイッチは「OFF」

3 内刃組をはずし、本体、キワゾリ刃を掃除する。



内蔵LEDレンズ部は、毛くずがたまりやすいので十分に掃除してください。

お手入れ

4 掃除した後は、キワゾリ刃を収納して外刃組・内刃組を取りつけ、ハードケースに収納する（RM-LX6D）、またはキャップをかぶせる（RM-LX5D/RM-LX3）。

お願い

週に一度は、スイッチを「ON」にして付属のシェーバーオイルを外刃とキワゾリ刃に注油し、4~5秒後にスイッチを「OFF」にしてティシューなどで外刃とキワゾリ刃表面をふき取ってください。

本体の汚れは、水または薄めた台所用洗剤（中性）を含ませて固く絞った布でふき取ってください。

⚠ 注意



- ・掃除の際にアルコール、ベンジン、シンナーなどは使用しない。
(変形・変色の原因)
- ・LED光乾燥器を傾けたり逆さにしない。
(受皿にたまつた水滴がこぼれたり、内部に浸入する原因)

LED光乾燥器のお手入れ RM-LX6D、RM-LX5Dに付属しています。

LED光乾燥器は水洗いできません。

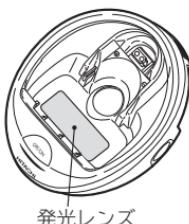
電源アダプターは、必ずLED光乾燥器から抜きます。

1 受皿を掃除する。



受皿は着脱ボタンを押してはずします。水がたまっている場合は、傾けないよう注意してください。水を捨て、乾いた布やティシューなどで軽くふき取ります。受皿を外す際、LED光乾燥器を逆さまに向けると水滴が内部に浸入し、基板をショートさせる恐れがあります。お手入れ後、受皿を取り付けます。

2 内部を掃除する。



水で湿らせた布やティシュー等で発光レンズや内部に付着したゴミ、ホコリ、汚れなどを軽くふき取ります。隅や凹凸部は、綿棒などで掃除してください。

外刃組・内刃組の取り替えかた

⚠ 注意



- ・外刃組・内刃組を取り替えるときは、必ず電源プラグを抜いてスイッチを「OFF」にする。(故障の原因)
- ・外刃組・内刃組は強く持たない。(破損して指を傷つける原因)
- ・内刃は素手で触らない。(指を傷つける原因)
- ・替刃交換後、必ずシェーバーオイルを注油する。(切れ味の低下、使用回数の減少、外刃が磨耗して早期破損、刃の発熱などの原因)
- ・注油箇所は18ページの5項を参照ください。

1 スイッチを「OFF」にして、外刃組をはずす。



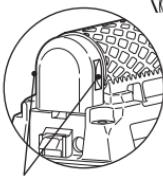
①外刃組取外しボタンを押して、②外刃組を矢印の方向にはします。

スイッチを「ON」にすると、内刃が回転しますので、必ず「OFF」にしてください。

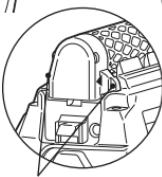
2 内刃組をはずす。



①内刃組取外しつまみを持ち、②矢印方向にまっすぐスライドさせると内刃組がはずれます。上方向への引張りは変形等により故障の原因となりますので注意してください。



内刃組取外しつまみ
RM-LX6D



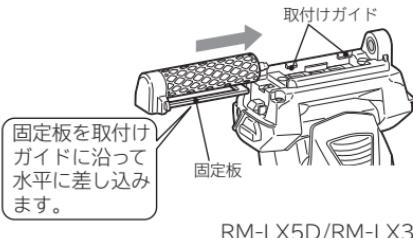
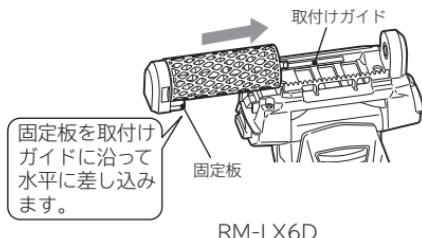
内刃組取外しつまみ
RM-LX5D/RM-LX3

3 新しい内刃組を取りつける。

- ・内刃組を取りつけるときは、必ずスイッチを「OFF」にしてください。また、不用意にスイッチが「ON」にならないよう注意してください。(指を傷つける原因)
- ・内刃組が確実に取りつけられていないと故障の原因になります。

外刃組・内刃組の取り替えかた

(1) 固定板を取付けガイドに水平に差し込みます。

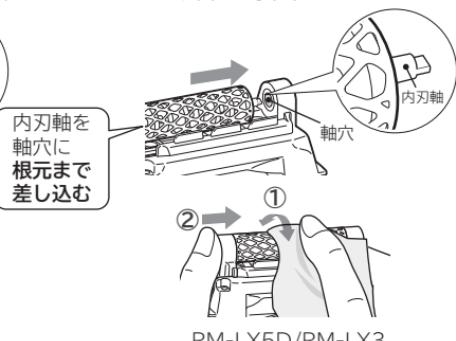
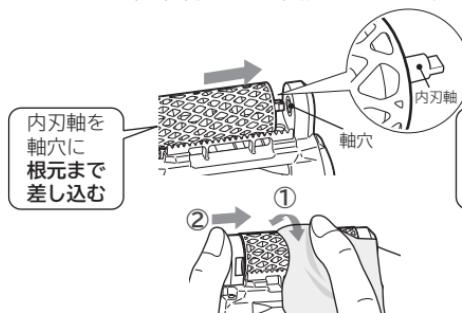


(2) 内刃軸を軸穴に差し込みます。

差し込みにくいときは、①ティシューなどで内刃を軽く押さえ回しながら、
②内刃組の片側をカチッと音がするまで押し込みます。

内刃組が浮いていると故障の原因になります。

内刃組取付方法の間違いにより変形などが生じ、故障の原因になります。



4 外刃組を取りつける。

両側の取外しボタン部から片側づつ「カチッ」と音がするまで押し込みます。外刃組は前後が逆になると取りつけできません。



「故障かな」と思ったときは

修理を依頼する前に、次の点検をしてください。

症状	点検するところ	直す方法
刃面が熱い。 切れ味が悪い。 内刃の動きが弱い。 使用回数が少ない。	刃の内側に毛くずが多量にたまっていますか。 刃面が油切れしていませんか。 外刃全体を肌に軽くあてていますか。 外刃組、内刃組の取りつけは確実ですか。(浮いていませんか)	掃除とシェーバーオイルの注油を定期的に行ってください。 2ページのロータリーシェーバーの上手な剃りかたを参照ください。 本体とのすき間がないように外刃組、内刃組を「カチッ」と音がするまで押し込んでください。
スイッチを「ON」にしたとき、毛くずが飛び散る。 臭いが強くなった。	毛くずがたまっていますか。 お手入れが不十分ですか。	16~21ページのお手入れを定期的に行ってください。
充電ができない。 スイッチを「ON」にしても動かない。	充電切れになっていますか。 毛くずがたまっていますか。 刃面が油切れしていませんか。	充電してからご使用ください。 16~21ページのお手入れを定期的に行ってください。
途中で止まる。	連続で20分以上使用していますか。	回路保護のため約20分で自動停止します。もう一度「ON」にすると使用できます。
充電ランプが早く消灯する。	満充電になっていますか。	異常ありません。 そのままご使用ください。
充電ランプが点灯しない。	推奨使用温度以外で充電していますか。	10~35°Cで充電してください。
残量表示ランプが点滅へ変わるのが早い。	未使用期間が3か月以上ありませんでしたか。	残量表示ランプの「EMP」のみが点灯または点滅したら充電してください。
残量表示ランプの「EMP」の点滅が消えない。	点滅すると充電催促の表示です。	充電してください。
LED光乾燥器で充電できない。	電源アダプターは正しく接続されていますか。	電源アダプターが正しく接続されているか確認してください。
LED光乾燥器が動かない。(インジケーターが速く点滅)	本体はLED光乾燥器に正しく取りつけられていますか。	本体ソケットが充電コネクターに正しく入っているか確認してください。 本体を取りつけ直してください。
LED光乾燥器で乾燥しても乾燥できない。	LED光乾燥器の内部にホコリなどがたまっていますか。 水洗い後、本体や刃面の水滴をふき取りましたか。	21ページのお手入れを定期的に行ってください。 本体や刃面の水滴をふき取り、取りつけてください。

以上のことをお調べになり、それでも異常があるときは、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

お客様ご相談窓口

日立家電品についてのご相談や修理はお買い上げの販売店へお問合せください。なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

※下記窓口の内容は、予告なく変更させていただく場合がございます。ホームページに「よくあるご質問」について掲載しておりますのでご活用ください。

http://kadenfan.hitachi.co.jp/q_a/index.html

商品情報やお取り扱いについての ご相談はお客様相談センターへ	修理に関するご相談は エコーセンターへ
TEL 0120-3121-11	TEL 0120-3121-68
FAX 0120-3121-34	FAX 0120-3121-87
受付時間	受付時間
9:00～17:30（月～土）	9:00～19:00（月～土）
9:00～17:00（日・祝日）	9:00～17:30（日・祝日）
年末年始は休ませていただきます。 携帯電話、PHSからもご利用できます。	携帯電話、PHSからもご利用できます。

「持込修理」および「部品購入」については、上記サービス窓口にて各地区のサービスセンターをご紹介させていただきます。ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。修理のご依頼をいただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

保証とアフターサービス 必ずお読みください。

この商品の保証とアフターサービスについては、日本国内においてのみ適用します。

保証書（一体）この商品は保証書つきです。

保証書は、必ず「お買い上げ日」・「販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保存してください。

保証期間 お買い上げの日から1年間

修理を依頼されるときは **持込修理**

24ページの『「故障かな」と思ったときは』を調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中の場合	保証期間が過ぎている場合
修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。	修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ（修理料金＝技術料+部品代）

技術料 診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。	部品代 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合があります。
--	--

補修用性能部品の保有期間

シェーバーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。ご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

仕様

● RM-LX6D

定格電圧	AC100-240V 50-60H z 共用
入力容量	16VA (電源アダプター: KH-88)
消費電力	本体 : 約9W (AC100V充電時) LED光乾燥器 : 約9W (AC100V乾燥時)
使用電池	リチウムイオン電池 DC3.7V 1本 定格容量: 1300mAh (1.5時間充電時)
充電時間	1.5時間 (室温10~35°C)
質量	本体 : 約200g 電源アダプター : 約80g LED光乾燥器 : 約150g
付属品	シェーバーオイル、掃除用ブラシ、ハードケース

● RM-LX5D/LX3

定格電圧	AC100-240V 50-60H z 共用
入力容量	16VA (電源アダプター: KH-88)
消費電力	本体 : 約9W (AC100V充電時) LED光乾燥器 : 約9W (AC100V乾燥時) (RM-LX5Dのみ)
使用電池	リチウムイオン電池 DC3.7V 1本 定格容量: 1300mAh (1.5時間充電時)
充電時間	1.5時間 (室温10~35°C)
質量	本体 : 約190g 電源アダプター : 約80g LED光乾燥器 : 約150g (RM-LX5Dのみ)
付属品	シェーバーオイル、掃除用ブラシ、ポーチ

LED光乾燥器での除菌について

- 乾燥中(作動後約1.5時間)は、LED光乾燥器のLED照射と温熱で外刃と光触媒コーティングの内刃を除菌します。
- 乾燥時間は約1.5時間行います。乾燥終了後は自動的にLED光抗菌モードに切り替わり約15時間LEDを照射します。
- 実使用したシェーバーの実証結果ではありません。

試験依頼先	一般財団法人 日本食品分析センター
試験成績書発行日	2016年7月29日 (RM-LX6D) 2015年5月12日 (RM-LX5D/RM-LX3/RM-LX2D)
試験成績書発行番号	第16061436001-0101号 (RM-LX6D) 第15024677003-0101号 (RM-LX5D/RM-LX3/RM-LX2D)
試験方法	LED光乾燥器で乾燥およびLED照射した外刃と内刃の除菌率を測定
除菌の方法	ヒーターの温熱とLED照射
対象部分の名称	外刃と内刃
試験結果	99%の除菌効果

内蔵LED光と光触媒によるにおい低減について

■におい低減効果：RM-LX6D

①当社調べ。長崎県工業技術センターが所有する(株)島津製作所製の「におい識別装置」で測定。②試験方法：5日間使用(1回/1日)したシェーバー「内蔵LED光と光触媒(内刃にコーティング)」有効品と無効品を高温多湿の環境下に放置した後のニオイ成分(有機酸系を含む)を測定。臭気指数の差で評価。③試験結果：「内蔵LED光と光触媒」有効品：25.7 無効品：28.7 (有効性-3.0ポイント) ④試験機種：RM-LX6D

●官能試験：当社調べ。本試験で使用したシェーバーのにおいを日立社内評価者(30名)で確認し、内27名(90%)が「内蔵LED光と光触媒」有効品の方が無効品よりにおわないと判定。※においの感じ方には個人差があります。

■におい低減効果：RM-LX5D/RM-LX3/RM-LX2D

①当社調べ。長崎県工業技術センターが所有する(株)島津製作所製の「におい識別装置」で測定。②試験方法：5日間使用(1回/1日)したシェーバー「内蔵LED光と光触媒(内刃にコーティング)」有効品と無効品を高温多湿の環境下に放置した後のニオイ成分(有機酸系を含む)を測定。臭気指数の差で評価。③試験結果：「内蔵LED光と光触媒」有効品：17.2 無効品：20.6 (有効性-3.4ポイント) ④試験機種：RM-LX2D

●官能試験：当社調べ。本試験で使用したシェーバーのにおいを日立社内評価者(30名)で確認し、内27名(90%)が「内蔵LED光と光触媒」有効品の方が無効品よりにおわないと判定。※においの感じ方には個人差があります。

消耗部品・別売り部品

替刃・シェーバークリーナーを用意しています。刃は消耗品です。早めに別売の替刃と交換してください。

交換の目安は、

1日1回3分間使用して、正しい使いかた(12~16ページ参照)、お手入れ(16~21ページ参照)をしていただいた場合。

・外刃……約1年半

・内刃……約1年半

日立の家電品取扱店でお買い求めください。

替刃(外刃) K-LX2S(RM-LX6D)、K-LX3S(RM-LX5D/RM-LX3)

替刃(内刃) K-LX2U(RM-LX6D)、K-LX3U(RM-LX5D/RM-LX3)

潤滑剤(シェーバークリーナー) SC-51H

オイル(部品番号 CL-324 008)

LED光乾燥器 SDL-X9

愛情点検

長年ご使用のシェーバーの点検を！



こんな症状はありませんか

- ・電源アダプターが異常に熱くなる。
- ・本体が変形していたり、こげくさい臭いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを「OFF」にし、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店にご相談ください。

製品を廃棄するときのお願い

この製品には、リチウムイオン電池を使用しております。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。ご使用済み製品の廃棄に際しては、リチウムイオン電池を取りはずしていただき、製品をお買い求めのお店、またはリチウムイオン電池のリサイクル協力店へお持ちいただき、リサイクルへご協力ををお願いいたします。リサイクル協力店の詳細は、一般社団法人JBRCのホームページをご参照ください。



リチウムイオン電池は
リサイクルへ

<http://www.jbrc.com/>

蓄電池以外にも、リサイクル可能な部品が含まれています。

蓄電池以外の部品の廃棄に際しましては、お住いの地域の条例などに従って処理してください。

△ 危険



- 取り出した蓄電池は充電や以下のことをしない。

(発熱・発火・破裂の原因)

火への投入、加熱をしない。くぎで刺したり、衝撃を与える、分解・改造をしない。④と⑦を金属などで接触させない。ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保存しない。火のそばや炎天下など高温の場所で放置しない。

△ 警告



- 取り出した蓄電池は乳幼児の手の届くところに置かない。

万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師に相談する。

必ず守る

- 蓄電池の液が漏れたときは、素手で触れずに以下の処置をする。

液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと医師に相談する。液が体や衣服に付いたときは、きれいな水で十分洗い流したあと医師に相談する。

- 製品を廃棄するとき以外は分解しない。(火災・感電・けがの原因)

蓄電池の取りはずしかた

△ 危険

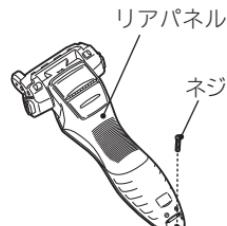


- 取りはずした蓄電池の端子やリード線の切り口は、金属を含まないテープ等で絶縁し、互いに接触させない。また、切り口や端子を人体や他の金属に接触させない。(ショート・やけどの原因)

1 シェーバーが完全に動かなくなるまで、スイッチを「ON」にして蓄電池を放電させる。

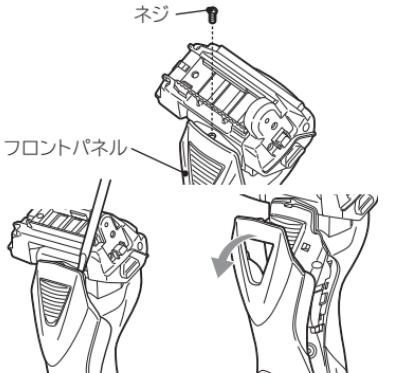
2 キャップ、外刃組、内刃組をはずす。

3 スイッチを「OFF」にして、リアパネルのネジを⊕ドライバーではさす。



製品を廃棄するときのお願い

4 フロントパネルのネジを⊕ドライバーではすす。

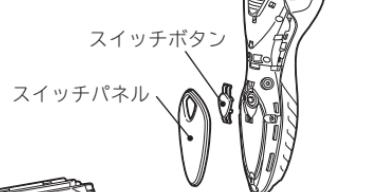


5 フロントパネルの上部に⊖ドライバーを挿入し、フロントパネルの左右を押し上げる。

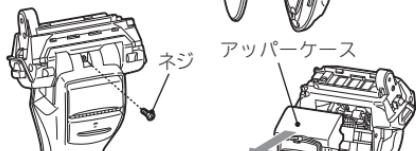
⊖ドライバー使用時は滑って手などを傷つけないよう、十分注意して使用してください。

6 フロントパネルの上面を押し上げた後、フロントパネル全体を前面側に引っ張ってはすす。

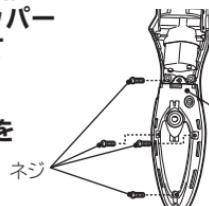
7 スイッチパネルとスイッチボタンをはずす。



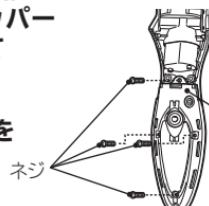
8 本体背面上部のネジを⊕ドライバーではすす。



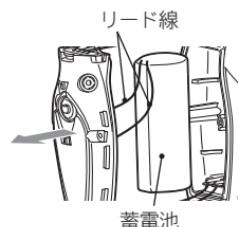
9 アッパークースのネジ(4か所)を⊕ドライバーではすし、アッパークースを前面側に引っ張ってはすす。



10 ボトムケースのネジ(4か所)を⊕ドライバーではすす。



11 ボトムケースをリード線がつながった状態で前面側に引っ張ってはすし、蓄電池をリアパネルから取り出して、蓄電池の根元近くでリード線(赤色と黒色)を別々に切る。



12 蓄電池の端子やリード線の切り口を互いに接触しないよう金属を含まないテープ等で絶縁する。

販売元：日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社
〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12

製造元：日立マクセル株式会社
〒822-1296 福岡県田川郡福智町伊方4680

Product warranty and after-sales service are only valid in Japan.

Smart shaving with the rotary shaver (P.2)

Lightly apply the blades to skin and slowly shave to shave off gently and cleanly.

1. Lightly hold the main body with the front (switch side) toward you.

2. Stretch out the skin by hand to raise beard from the roots of the beard.

3. Shaving with the flow of beard

Lightly apply the blade surface perpendicular to skin with the trimming blade side up.

(Shaving with the flow of beard)

Never press the blades strongly.

Slowly shave against the flow of beard by gliding lightly over beard.

Be careful not to apply the outer blade to sideburns.

4. Shaving in the upward direction (finishing shaving)

Change the way of holding the main body, and lightly apply the blade surface perpendicular to skin with the front side up. (Shaving in the upward direction)

Never press the blades strongly.

Slowly shave against the flow of beard by gliding lightly over beard.

Strongly pressing it against skin, or shaving in the upward direction in step 4 alone without shaving with the flow of beard in step 3 will cause redness or irritation.

Preparation before use (P.3~6)

How to charge (P.3)

Charge before first use.

Make sure to use the included power adaptor for 100 - 240V AC power. You can also charge by using an LED light dryer (included in the RM-LX6D, RM-LX5D).

The recommended charging temperature range is 10 to 35°C. Charging outside the recommended temperature range will slow the charging reaction and cause insufficient charging. As a result, the number of times the product can be used may decrease or the product may not be charged.

Each battery has a service life. (The battery life greatly varies according to the conditions of use and storage.)

If the number of operating times is extremely small in spite of use in accordance with the instructions, it is considered that the battery life is about to expire. For battery replacement, consult with your distributor or customer service representative listed on page 25.

⚠ WARNING

Never connect or disconnect to/from the outlet with wet hands. (Cause of electric shocks or injury)

Do not use the power adaptor and LED light dryer in a place where water is splashed, such as a bathroom, or in a place with high humidity. (Cause of electric shocks and short circuits)

Wipe away water drops on the main body sufficiently to dry it before charging.

(Cause of burns due to short circuits and heat generation)

1. Turn "OFF" the switch and connect the power adaptor to the main body and outlet.

Charging time is 1.5 hour.

During charging, the power adaptor and the main body may slightly heat up, this is not abnormal.

When the switch is turned "ON," this cannot be charged.

When the battery is completely discharged, the charging completion lamp may not light. If charging is continued as it is, the charging completion lamp has lit.

Please use another outlet if noise is generated from the TV, etc., during charging or operation.

2. After completion of charging, disconnect the power adaptor.

With one charge, it can be used for approximately 21 days (3 minutes of use per day).

(The number of operating times may decrease depending on the operating conditions, such as beard thickness, pressing force to skin, method of maintenance, and low ambient temperature.)

Time to charge (P.5)

Turn "ON" the switch, and charge if the remaining battery level indicator lamp "EMP" alone lights or flashes.

Guidelines of the remaining battery level indicator lamp

The "HIGH," "MID," and "EMP" lamps light ... 80% or more

The "MID" and "EMP" lamps light ... under 80%

The "EMP" lamp alone lights or flashes ... 20% or less (charging is required)

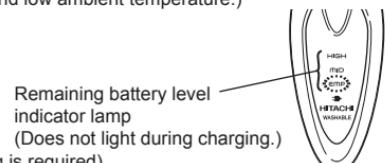
* The lamp may go out earlier depending on the operating conditions, such as beard thickness, pressing force to skin, method of maintenance, and ambient temperature.

Charging by using an LED light dryer (P.5) (included in the RM-LX6D, RM-LX5D)

1. How to connect

Connect the power adaptor to the LED light dryer and an outlet, and insert the main body socket into the charging connector of the LED light dryer.

If the dry switch is pressed by mistake, the dry switch will flash. It will go out if the dry switch is pressed again.



2. After completion of charging

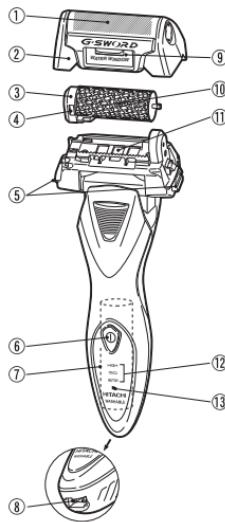
Remove the main body from the charging connector while holding the LED light dryer, and disconnect the power adaptor from the outlet and LED light dryer.

The LED light dryer can be used as a stand by placing the main body since its socket portion fits in the center hole of the LED light dryer.

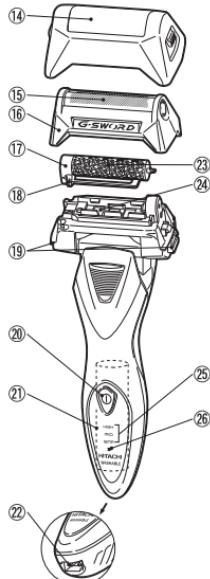
When the remaining battery level indicator lamp "EMP" lights or flashes, the motor may stop automatically to prevent excessive discharge.

Names of parts and their functions (P.6~8)

RM-LX6D



RM-LX5D/RM-LX3



- A cap is not included with RM-LX6D.

⑩ Outer blade (Replacement : K-LX2S)

⑫ Outer blade assembly

⑬ Inner blade assembly

⑭ Inner blade assembly detachment knob

The inner blade assembly can be detached by holding and sliding the knob.

⑮ Outer blade assembly detachment button

The outer blade assembly can be removed. Do not push during use.

⑯ Switch

Each time the switch is pressed, switching is done between ON and OFF on the main body and on the built-in LED.

⑰ Battery (Built in) : Lithium ion battery 1 pcs.

⑱ Main body socket

⑲ Water window

⑳ Inner blade (Replacement : K-LX2U)

㉑ Built-in LED

㉒ Remaining battery level indicator lamp (Orange)

The capacity of the battery is displayed by three lamps. When the "EMP" alone lamp lights or flashes during use, this indicates that charging is required.

㉓ Charging completion lamp

During charge: The lamp turns on. (Red)

After charging is completed: The lamp turns off.

㉔ Cap : Protects the blade.

㉕ Outer blade (Replacement : K-LX3S)

㉖ Outer blade assembly

㉗ Inner blade assembly

㉘ Inner blade assembly detachment knob

The inner blade assembly can be detached by holding and sliding the knob.

㉙ Outer blade assembly detachment button

The outer blade assembly can be removed. Do not push during use.

㉚ Switch

Each time the switch is pressed, switching is done between ON and OFF on the main body and on the built-in LED.

㉛ Battery (Built in) : Lithium ion battery 1 pcs.

㉜ Main body socket

㉝ Inner blade (Replacement : K-LX3U)

㉞ Built-in LED

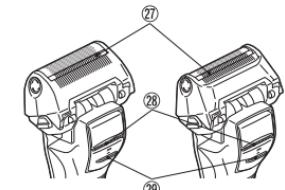
㉟ Remaining battery level indicator lamp (Orange)

The capacity of the battery is displayed by three lamps. When the "EMP" alone lamp lights or flashes during use, this indicates that charging is required.

㉟ Charging completion lamp

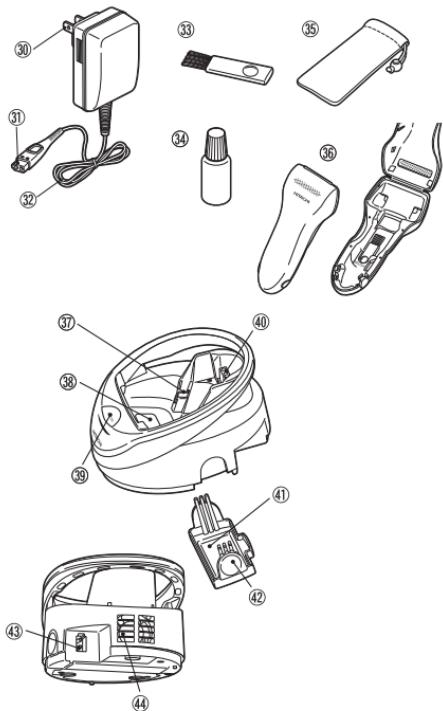
During charge: The lamp turns on. (Red)

After charging is completed: The lamp turns off.



RM-LX6D

RM-LX5D/RM-LX3



- ⑦ Curly beard catcher**
Guides long or rough beard into the outer blade.
- ⑧ Trimming blade**
Used when a difficult to shave long beard is shaved with the outer blade, or when sideburns are closely trimmed.
- ⑨ Trimming knob** : Slide this upward.

- ⑩ Power plug**
Insert this into the outlet to its base.
- ⑪ Plug for equipment**
- ⑫ Cord**
- ⑬ Cleaning brush**
- ⑭ Shaver oil**
- ⑮ Pouch (RM-LX5D/RM-LX3)**
- ⑯ Hard case (RM-LX6D)**
The cleaning brush can be stored.
- ⑰ Main body detection switch**
The dry switch cannot be turned on unless the main body is set properly.
- ⑱ Light emitting lens**
- ⑲ Dry switch**
Each time the switch is pressed, it switches between ON and OFF.
Lights during drying.
Flashes slowly (at intervals of 2 seconds) while the inner blade is made to be antibacterial.
Flashes quickly (at intervals of 0.5 seconds) to indicate an error.
- ⑳ Charging connector**
- ㉑ Catch**
- ㉒ Attachment/detachment button**
- ㉓ Socket**
Insert the plug for equipment of the power adaptor.
- ㉔ Fan**

Safety precautions Never fail to observe (P.9~11)

- Items described here are for using the product safely and properly, and to prevent hazards and injury to the user and other persons before they occur.
- Items are classified as follows.

All items are important descriptions related to safety, therefore make sure to observe them.

DANGER	Extent of imminent hazard which has the potential to cause death or serious injury to the user in the case of improper handling.
WARNING	Extent of hazard which has the potential to cause death or serious injury to the user in the case of improper handling.
CAUTION	Extent of hazard or damage which has the potential to cause injury to the user or damage to physical property (houses and household goods) in the case of improper handling.

<Example of graphic illustration>

-  This symbol means "prohibited" (never do this).
① "Disassembly prohibited" ② "Prohibited use in wet location" ③ "Prohibited to wet"
 -  This symbol means "compulsory" (be sure to do).
④ "General activities" ⑤ "Pull out the power cord from outlet"
- After reading this manual, the user should preserve it in a place where it can be referred to at any time.

⚠ WARNING

-  Use only 100 - 240V AC for power supply. (Cause of fires and electric shocks)
Never allow pins or dust to adhere to the power plug and plug for equipment.
(Cause of electric shock, short circuit and ignition)
- Never use a power cord if they are damaged or insertion to the outlet is loosened.
(Cause of electric shocks, short circuits and ignition)
- Never place the shaver within reach of children. (Cause of injury)
- Do not damage, unnecessarily bend, pull, twist, bind, place a heavy object on top, sandwich, process or wind the power cord around the power adaptor, etc.
(If the power cord breaks, fires or electric shocks may occur.)
- Do not look into the light emitting lens portion while the LED light dryer is in use.
(Cause of blindness by ultraviolet light)
-  Never wash the power adaptor and LED light dryer with water. Also, never soak them in water or splash water on them. (Cause of electric shocks and short circuits)
- Never foam-shave or clean with water while using the AC. (Cause of electric shocks and short circuits)
-  Do not use the power adaptor and LED light dryer in a place where water is splashed, such as a bathroom, or in a place with high humidity. (Cause of electric shocks and short circuits)
-  Be sure to disconnect the power adaptor from the outlet and main body for maintenance.
Never connect or disconnect the power plug to/from the outlet with wet hands.
(Cause of electric shocks or injury)
-  Never modify the shaver. Only a qualified technician may make repairs.
(Cause of fires, electric shocks or injury) - Consult your distributor for repair.

⚠ CAUTION

-  Check for any breakage or deformation of outer blade before use. (Cause of damage to skin)

The outer blade wears each time it is used. When wear proceeds, breakage of blades may occur during use and cause damage to skin. Replace it with a separately sold replacement blade as soon as possible.
- When disconnecting a power plug for equipment, do not pull the cord, but be sure to pull the plug to disconnect. (Cause of electric shocks, short circuits or ignition)
- Never use any other power adaptor and LED light dryer than the ones included.
- Also, do not charge any other product with the included power adaptor.
(Cause of fires by short circuits or abnormal heating)
- Regularly clean the power plug and plug for equipment so that dust does not form on them.
(Cause of electric shocks, short circuits or ignition)
- Do not apply the trimming blade directly to ears and nose. (Cause of injury to ears and nose)
- Use carefully if you have acne or abrasions on skin. (Breakage causes damage to skin)
- Wipe away water drops on the main body sufficiently, and charge in dry state.
(Cause of short circuits, burns due to heating)
- After washing with water and drying, be sure to apply the shaver oil to the outer blade and trimming blade. (Cause of deterioration in sharpness, reduction in operating times, premature damage due to wear of the outer blade, heat generation of the blade, etc.)
- In case of accidental ingestion of shaver oil, force person to drink a large amount of water to vomit the oil, and seek medical attention. (Cause of damage to physical condition)
- In case of accidental entry of shaver oil into eyes, immediately wash with a sufficient amount of flowing water and seek medical attention. (Cause of eye impairment)
- After operation, keep it in a place free from moisture. (Cause of damage to the shaver if left in a bathroom due to condensation and rust occurring inside the main body)

- After use, make sure to store it in the hard case. (RM-LX6D)
After use, make sure to put on the cap.(RM-LX5D, RM-LX3)
(Cause of damage to skin by breakage or deformation of the outer blade)
Wipe off water droplets if adhering to the cord socket.
Before use, make sure to check the AC outlet voltage. (Cause of fires or electric shocks)
- 🚫 This is used for shaving only. Never use it for other (for hair, etc.,) than shaving.
(Causes of damage to skin and shortening the life of the outer blade.)
Never share the shaver with family members or others. (Cause of infection or inflammation)
Never push the blades strongly. (Cause of damage to skin especially lips or damage to the shaver.)
Do not touch the edge of the inner blade with bare hands. (Cause of injury to fingers)
Do not shave with the outer blade removed (with the inner blade alone). (Cause of damage to skin)
Never bring fingers or nails into contact with the outer blade during use.
(Cause of damage to the outer blade resulting in damage to skin)
During maintenance, do not apply the cleaning brush to the perforated cutting foil.
(Cause of breakage of the outer blade)
Do not remove the main body from the LED light dryer during drying.
(Cause of burns by the light emitting lens or outer blade that becomes hot during drying)
- ⚡ Disconnect the power plug from the outlet when it is not used. (Cause of injury, burns, or electric shocks and fires from electric leakage due to insulation degradation)

If the blade surfaces are applied to the skin too strongly as the battery level is low or maintenance is inadequate, an automatic stop may be made by the protection circuit functioning under an increased load. The shaver can be used by connecting the power adaptor and turning "ON" the switch again. Charge as it is or carry out a sufficient level of maintenance.

(If the shaver does not move even when the switch is turned "ON," connect the power adaptor to the main body, insert the power plug into an outlet, and then turn "ON" the switch again.)

Safety precautions (P.12)

- Never use cream or gel shaving agents.
Cause of clogging and damage to the blade.
- Never soak the blade in water.
Cause of damage to the shaver.
- Do not charge at each time of use. When the shaver stops moving, do not leave it with the switch turned "ON."
Cause of impairment of the battery performance.
- Never allow to dry or leave it in a place exposed to direct sunlight and high temperatures.
Cause of damage to the shaver due to deformation and deterioration of the waterproof rubber.
- Never wipe the shaver, power adaptor and LED light dryer with alcohol, benzene, and thinner, etc.
Cause of deformation and discoloration.
- Never dry it using a dryer or a fan heater, etc. Cause of deformation or damage to the shaver.
- Do not dry any other body than this shaver with the LED light dryer. Cause of failures
- Do not place the LED light dryer in a tilted or unstable position, and do not move it during use.
Cause of failure of the equipment

How to use (P.12~16)

How to shave with the outer blade (P.12)

- For initial use, trim while lightly applying the shaver to skin.

⚠ CAUTION

Check that there is no breakage and deformation of the outer blade before use. (Cause of damage to skin)

Use carefully if you have acne or abrasions on skin. (Breakage causes damage to skin)

Never press it strongly to the skin.

(Cause of damage to skin especially lips and cause of damage to the outer blade)

Never shave with only a part of the outer blade or bring fingers or nails into contact with the outer blade during use. (Cause of damage to the outer blade resulting in damage to skin)

1. Turn "ON" the switch.

Check that the water window is closed. Use with the water window is open will cause beard clippings to scatter. (RM-LX6D)

The remaining battery level indicator lamp lights.

When the "EMP" alone lamp lights or flashes during use, this indicates that charging is required.

Charge by connecting the power adaptor to the main body or use the shaver as it is with alternating current.

Never touch the switch during operation.

The built-in LED on the main body lights.

2. Shave with the trimming blade up so as to lightly glide the shaver against the flow of beard in the arrow direction.

The recommended operating temperature is in the range of 10 – 35°C.

Use or storage at a temperature below the recommended temperature may disable the shaver or cause a reduced number of operating times.

Never operate the shaver continuously for 20 minutes or more. The shaver automatically stops in approximately 20 minutes as a circuit protector. You can use it by turning on again.

When shaving a long grown beard which is difficult to shave by the outer blade

Cut long grown beard short with the trimming blade, and finish with the outer blade.

3. After use, turn "OFF" the switch and store it in the hard case (RM-LX6D) or put on the cap (RM-LX5D/RM-LX3).

The remaining battery level indicator lamp goes out in approximately 10 seconds.

Please charge immediately when "EMP" flashes. It continues to flash after 10 seconds.

The built-in LED on the main body goes out after staying lit for 20 minutes after turning "OFF" the switch.

To put it out immediately after use, press the switch again.

Foam-shaving is possible. (P.13)

⚠ WARNING

Foam-shaving is not allowed with AC. (Cause of electric shocks and short circuits)

Never press it strongly to the skin.

(Cause of damage to skin especially lips and cause of damage to the outer blade)

⚠ CAUTION

Never use cream and gel shaving agents. (Cause of clogging or damage of the blade)

Use carefully if you have acne or abrasions on skin. (Breakage causes damage to skin)

Before foaming, check the outer blade for breakage or deformation. (Cause of damage to skin)

After foam-shaving, be sure to wash off foam and apply the shaver oil to the outer blade and trimming blade.

For application points, see Section 5 on page 18.

Face wash that can be used	Face wash foam		Soap		Shaving agent		handmade facial cleanser
	Without scrub Without exfoliating action	With scrub With exfoliating action	Solid	Liquid	Foam	Cream Gel	
To use bubbles foamed by hand or to use a shaving foam	○	✗	○	○	○	✗	✗
To make bubbles with the shaver blade	○	✗	✗	○	–	✗	✗

○: Usable, ✗: Use prohibited

Preparations for foam-shaving

- In the case of using face wash foam

Refer to the types of face wash products that can be used on page 13.

(Cause of skin trouble, clogging of the blade, or failure)

- Before making foam, check and clean beard clippings.

- Moisten the outer blade with water or tepid water.

- Take face wash foam on to fingers, and spread it over the outer blade.

Foam can be made with a light coating on the outer blade.

- Foam is generated by turning "ON" the switch on the main body.

If the amount of foam is small, foam can be regenerated by adding a small amount of water to the outer blade portion with a finger moistened with water or hot water.

When face wash foam runs out, no foam will come out.

- In the case of using soap

Foam well and apply to the agent.

- In the case of shaving foam

Foam-shaving enables smoothening of skin and a deeper shave.

Foam-shaving

- Further lightly press it to the skin to shave upward than when shaving dry (without shaving foam).

Add foam as appropriate because if it dries, poor sliding on skin will result.

- Be sure to clean with water after foam-shaving with soap.

For how to clean with water, refer to "Maintenance" on page 16-19.

If soap remains, it will harden and damage the shaver including impairing the rotation of the inner blade, resulting in deterioration in sharpness and a reduction in operating times.

- Apply lubricant and store it in a place free from moisture after shaving.

Leaving it in a bathroom, etc., may result in damage since condensation and rust will occur inside the main body.

How to use with AC (P.15)

⚠ WARNING

Avoid using in a place where water is splashed such as a bathroom or in a place with high moisture.

(Cause of electric shocks and short circuits)

Never foam-shave or clean with water. (Cause of electric shocks and short circuits)

1. Connect the power adaptor to the main body and outlet and turn "ON" the switch.

If the battery is completely discharged, the shaver will sometimes be difficult to start.

In this case, if the switch is turned "OFF," the battery is placed into a charging status.

Operate after charging the battery for about one minute.

2. After use, turn "OFF" the switch and disconnect the power adaptor from the outlet and main body.

How to shave with trimming blade (P.15)

⚠ CAUTION

Do not allow beard into the blade edge instantly.

(Cause of deterioration in sharpness because beard is pulled or becomes entangled)

Never press the blade edge strongly. (Cause of damage to skin)

Never place fingers on the upper side of the trimming knob.

(The trimming blade will contact fingers at the time of storing. If the trimming knob is pushed downward with the trimming blade contacting fingers, storage will be impossible due to the disconnected lever.)

1. Turn "ON" the switch and extend the trimming blade.

2. Lightly press the trimming blade perpendicular to skin and slowly shave in the arrow direction.

Be careful not to let hair in the outer blade.

3. Turn "OFF" the switch and store the trimming blade after operation.

Recommended

If the trimming blade cannot be stored, move the trimming knob upward and downward once or twice to restore it without forcibly pushing it in.

Maintenance (P.16~21)

Cleaning with water (P.16)

⚠ WARNING

Never wash the power adaptor and LED light dryer with water. Also, never soak them in water or splash water on them. (Cause of electric shocks and short circuits)

Be sure to disconnect the power adaptor from the outlet and main body for maintenance.

(Cause of electric shocks or injury)

Never clean with water while using the AC. (Cause of electric shocks and short circuits)

⚠ CAUTION

Never push the blades strongly. (Cause of damage to finger)

Do not use hot water. (Cause of deformation or failure)

Never soak in water. (Cause of failure)

Never use bathroom or toilet cleaner, etc. (Cause of failure)

After use (especially shaving with soap), make sure to perform maintenance. Make sure to wash the outer blade - inner blade assembly with water. (Cause of deterioration in sharpness or scattering of beard cuttings)

Apply the shaver oil (included) to the outer blade and trimming blade during each time of washing with water, or once a week in the case of brush cleaning. Otherwise, spray lubricant (shaver cleaner) available as an optional extra.

- Smoothen rotation. • Prevents reduction in operating times.
- Keeps sharpness. • Prevents generation of heat of the blade.
- Prevents wearing of the blade.

The outer blade assembly and inner blade assembly can be washed with water.

Since clotted hair may not be removed by simply washing with water, occasionally remove it by using a cleaning brush.

1. Turn "OFF" the switch and remove outer blade assembly.

Press the outer blade assembly detachment button (①) and remove the outer blade assembly in the direction of the arrow (②).

Be sure to turn "OFF" the switch because if the switch is "ON," the inner blade will rotate.

2. Wash the outer blade, inner blade, and trimming blade with water.

For washing with water on RM-LX6D

1. Securely hold the outer blade assembly and open the water window in the direction of the arrow.
2. Turn "ON" the switch, flow running water into the water window section for approximately 15 seconds, and then turn "OFF" the switch.
After drying, close the water window. Using it left open will cause beard clippings to scatter.

If the contamination is severe or difficult to remove:

If a large amount of beard clippings accumulate inside, the internal beard clippings may be hard to remove by simply washing with water. In such a case, remove the head holder and the outer-inner blade assembly once, and clean the beard clippings with the cleaning brush.

If buildup is severe or difficult to remove, wash with water, apply a small amount of kitchen detergent (neutral) to the outer blade, turn "ON" the switch, and evenly foam the entire surface of the blade for approximately 20 seconds. Then, wash the shaver once again to remove buildup.

If buildup still cannot be removed, remove the outer-inner blade assembly, soak the shaver in water or lukewarm water containing a small amount of kitchen detergent (neutral) for approximately eight hours, then wash it with water to remove buildup.

Please refer to "How to replace the outer blade assembly and inner blade assembly" on pages 22 to 23 to detach or attach the outer blade assembly and inner blade assembly.

Never use bathroom or toilet detergents, etc.

3. Wipe water drops off the body, and dry.

If the outer blade assembly is removed, quick drying will result.

Never shake the main body to drain off water. (Cause of disconnection of inner blade assembly)

Never dry in places exposed to direct sunlight or high temperatures.

(Cause of failure by degradation of water-proof rubber or deformation of the body)

Never dry with a dryer, etc. (Cause of failure)

Keep out of reach of children.

4. Attach the outer blade assembly.

Attach without pushing the outer blade assembly detachment button.

Check the outer blade assembly for flotation.

The outer blade assembly cannot be connected in a state where it is facing back to front.

5. After drying, turn "ON" the switch, spray small amounts of the included shaver oil to the outer blade and trimming blade, and after 4 to 5 seconds, turn "OFF" the switch.

Wipe the surfaces of the outer blade and trimming blade with tissue, etc., and store it in the hard case (RM-LX6D), or put on the cap (RM-LX5D/RM-LX3).

⚠ CAUTION

After drying, be sure to apply the shaver oil to the outer blade and trimming blade.

(This will prevent deterioration in sharpness, reduction in rotational rate of the motor, reduction in operating times, premature damage due to wear of the outer blade, and heat generation of the blade.)

6. After maintenance, keep the shaver in a place free from moisture.

Leaving the shaver in a bath, etc., will cause failure due to dew condensation inside the body.

7. Prevent deterioration of the battery.

If the shaver is not used for a long time, charge it for 45 minutes once every six months to prevent deterioration of the battery.

Drying with the LED light dryer (P.19) (included in the RM-LX6D, RM-LX5D)

The main body and trimming blade cannot be dried.

Use at an ambient temperature of 15°C or more.

1. Connect the power adaptor to the LED light dryer and an outlet.

Do not block the suction slot.

Keep out of the reach of children.

2. After washing with water, wipe off water droplets on the main body, and attach the outer blade assembly. Lightly wipe off water droplets on the blade surfaces with tissue, etc.

Insufficient wiping may cause water droplets to remain.

3. Mount the main body on the LED light dryer.

Set the main body as its front (switch side) faces front and its blade surfaces face down.

It can be used even when the built-in LED on the main body stays lit.

Wipe off water droplets adhered to the main body.

Be careful because the main body may topple over if tilted forward.

Use this shaver exclusively.

4. Press the dry switch.

During drying, the dry switch lights in blue and the light emitting lens lights in purple, and the fan rotates.

After drying, the light emitting lens lights in purple for approximately 15 hours, and the indicator on the LED light dryer flashes slowly (at intervals of 2 seconds) and then goes out.

The drying time is approximately 1.5 hours. After completion of drying, it automatically switches to the LED light antibacterial mode, and the LED stays lit for approximately 15 hours.

(If the ambient temperature is under 15°C, it will be detected by the sensor, with the result that the drying time will become approximately 3 hours, followed by the LED light antibacterial mode for approximately 15 hours.)

If the dry switch is pressed when the main body is not set properly, the indicator on the dry switch flashes quickly. (Error display)

Set the main body again.

Do not remove the main body during drying (when the indicator on the dry switch lights).

If you want to use the main body during drying, press the dry switch once to stop drying, pick up the main body, and check that the blade surface has cooled down before use.

(Cause of burns by the light emitting lens or outer blade that becomes hot during drying)

5. After completion of drying (the indicator on the dry switch goes out), take out the main body, and disconnect the power adaptor from the outlet.

6. After drying, apply the shaver oil, and keep it in a place free from moisture.

For details, see sections 5 to 6 on page 18 to 19.

Brush cleaning (P.20)

1. Turn "OFF" the switch, and remove the outer blade assembly.

For how to detach or attach the outer blade assembly/inner blade assembly, refer to "How to replace the outer blade assembly and inner blade assembly" on page 22 to 23.

2. Clean the outer blade assembly and inner blade assembly.

If the inside of the inner blade is severely contaminated, perform soak washing on page 17 to 18.

3. Remove the inner blade assembly, and clean the main body and trimming blade.

Clean the built-in LED lens portion carefully because beard clippings easily accumulate in the built-in LED lens portion.

4. After cleaning, store the trimming blade, attach the outer blade assembly and inner blade assembly, and store it in the hard case (RM-LX6D), or put on the cap (RM-LX5D/RM-LX3).

Recommended

Once a week, turn "ON" the switch, spray small amounts of the included shaver oil to the outer blade and trimming blade, and after 4 to 5 seconds, turn "OFF" the switch, and wipe the surfaces of the outer blade and trimming blade with tissue, etc.

Remove contamination on the main body with a cloth which contains water or diluted kitchen detergent (neutral) and firmly wrung.

△ CAUTION

Never use alcohol, benzine, and thinner, etc. (Causes of deformation and discoloration)

Do not tilt the LED light dryer or turn it upside down.

(Cause of spillage or internal entry of water droplets having accumulated in the catch)

Maintenance of the LED light dryer (P.21) (included in the RM-LX6D, RM-LX5D)

The LED light dryer cannot be washed with water.

Make sure to disconnect the power adaptor from the LED light dryer.

1. Clean the catch.

Remove the catch by pushing the attachment/detachment button.

Be careful not to tilt it if water has accumulated.

Pour out the water, and lightly wipe with a dry cloth or tissue, etc.

When removing the catch, if the LED light dryer is turned upside down, water droplets may enter the inside, short-circuiting the circuit board.

After maintenance, attach the catch.

2. Clean the inside.

Lightly wipe away dust, dirt, etc., adhered to the light emitting lens and the inside with a cloth or tissue, etc., moistened with water.

Clean the corners and projections and depressions with a cotton swab, etc.

How to replace the outer blade assembly and inner blade assembly (P.22~23)

⚠ CAUTION

When replacing the blades, make sure to disconnect the power plug and turn "OFF" the switch.

(Cause of failures)

Never strongly hold the outer blade assembly and inner blade assembly. (Cause of damage and injury to fingers)

Never touch the inner blade with bare hands. (Cause of injury to fingers)

Be sure to apply the included shaver oil after replacement of the blade. (Cause of deterioration in sharpness, reduction in operating times, premature damage due to wear of the outer blade, heat generation of the blade, etc.)

For application points, see Section 5 on page 18.

1. Turn "OFF" the switch, and remove outer blade assembly.

Push the outer blade assembly detachment button (①), and remove the outer blade assembly in the direction of the arrow (②).

Make sure to turn "OFF" the switch because the inner blade rotates when it is turned "ON."

2. Remove the inner blade assembly.

The inner blade assembly is removed by holding the inner blade assembly detachment knob (①) and sliding it straight in the direction of the arrow (②).

Be aware that pulling upward will cause failure due to deformation, etc.

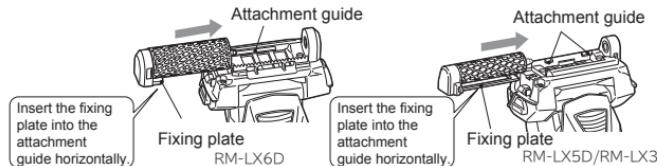
3. Attach a new inner blade assembly.

- When attaching the inner blade assembly, make sure to turn "OFF" the switch.

Also, be careful to prevent the switch from turning "ON" carelessly. (Cause of injury to fingers)

- If the inner blade assembly is not attached securely, this will cause a failure.

(1) Insert the fixing plate into the attachment guide horizontally.

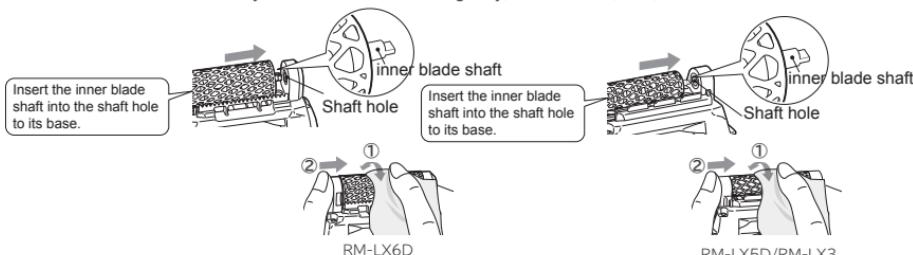


- (2) Insert the inner blade shaft into the shaft hole.

If insertion is difficult, hold down the inner blade with tissue, etc.(①), and turn it to allow smooth attachment (②).

Flotation of the inner blade assembly will cause failure.

If the inner blade assembly is attached in the wrong way, deformation, etc., will occur to cause failure.



4. Attach the outer blade assembly.

Attach without pushing the outer blade assembly detachment button.

Check the outer blade assembly for flotation.

日立ロータリーシェーバー保証書

持込修理

保証期間内に取扱説明書などの注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。お買い上げの日から下記の期間内に故障した場合には、商品と本書をお持ちいただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

※型式			
保証期間	本体：1年（外刃・内刃は除きます。）		
※お買い上げ日	平成	年	月 日
※お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	電話 ()
※販売店	住所名	〒	電話 ()

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。

1.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。

- (イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
- (ロ) お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
- (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障または損傷。
- (ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
- (ホ) 業務用など一般家庭以外で使用されて生じた故障または損傷。
- (ヘ) 本書のご提示がない場合。
- (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。

2.この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。

3.ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

4.贈答品などで本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には、取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にご相談ください。

5.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。

6.本書は日本国内においてのみ有效です。Effective only in Japan

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書に記載の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間にについて詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

◎日立コンシューマ・マーケティング株式会社 リビングサプライ社

〒105-8413 東京都港区西新橋2-15-12 電話 お客様相談センター 0120-3121-11